

プレスリリース

報道関係各位

SecurityScorecard 株式会社

2025 年 9 月 16 日

※本リリースは、米国時間 2025 年 9 月 15 日に米国 SecurityScorecard より発表された[プレスリリース](#)の抄訳です。

SecurityScorecard、HyperComply 社を買収 - AI による自動化でサプライチェーンリスク管理を強化 -

SCDR（サプライチェーンにおける検出および対応）のリーディング企業である [SecurityScorecard 株式会社](#)（本社：米国、ニューヨーク州、CEO：アレクサンドル・ヤンポルスキー、以下 SecurityScorecard、日本法人代表取締役社長 藤本 大）は、AI によるセキュリティアンケートの自動化およびコンプライアンス管理を行うプラットフォームを提供する「[HyperComply 社](#)」を買収したことを発表しました。SecurityScorecard が展開する信頼性の高いセキュリティレーティングとサードパーティ/フォースパーティリスクの継続的な可視化に、HyperComply 社の高度な自動化機能が追加され、従来の煩雑で時間が掛かる手作業によるベンダーに対するセキュリティ評価を解消し、サプライチェーン全体のセキュリティをリアルタイムで把握することが可能になります。

今日、企業はベンダーエコシステムの複雑化に直面しており、従来の静的かつ手動のアセスメントでは、変化の激しい脅威動向に対応することが困難です。SecurityScorecard と HyperComply 社の連携により、単発のアンケートによる従来の評価を超え、AI を活用した継続的なサプライヤー保証が可能になります。さらに、企業はベンダーのオンボーディングを迅速化し、デューデリジェンスを効率化するとともに、パートナーや顧客との持続的な信頼関係を構築することが可能になります。

SecurityScorecard 共同創業者兼 CEO アレクサンドル・ヤンポルスキー博士は、次のように述べています。

「HyperComply 社の技術力と顧客志向の姿勢に強く感銘を受けています。これまで、セキユ

リティやコンプライアンスの担当者は、ベンダーのセキュリティアンケートへの対応に多くの時間を費やし、その分イノベーションが犠牲となっていました。SecurityScorecard と HyperComply 社の連携から生まれる自動化と精度の向上によって、このプロセスを従来の 10 分の 1 の時間で実現します。また、サプライヤーの効率化を阻む障壁を取り除き、サプライチェーン全体における信頼の構築をさらに加速できます」

HyperComply 社の AI プラットフォームは、セキュリティアンケートの回答を自動化し、企業のコンプライアンス知識の一元管理を可能にします。さらに、トラストポータルやセキュアデータルームを通じた証跡共有も可能にします。独自技術の「RespondAI」は人による検証を組み合わせ、回答精度を担保しながらサプライヤーや顧客の作業負荷を 92%削減し、また、企業によるアンケート処理を 70%以上高速化します。

HyperComply 社 共同創業者 兼 CEO アマー・チャハル氏は、次のように述べています。

「お客様にとって、大きな飛躍となります。我々は、アンケートへの手動による対応というボトルネックから担当者を解放するために HyperComply 社を立ち上げました。

SecurityScorecard と共に、さらなる市場展開、精度向上、イノベーションを推進し、サプライヤー保証が継続的かつ協働的、そして AI 主導で行われる未来を提供してまいります。

SecurityScorecard の一員となれることを大変嬉しく思います。また、創業当初から弊社ビジョンを信じてくださったお客様、社員、投資家の方々に深く感謝いたします」

今回の買収は今月初旬に完了し、SecurityScorecard のグローバル規模とエコシステムに HyperComply 社の AI 技術を統合します。両社の統合ソリューションは 2025 年後半より順次提供を開始し、最終的には企業のサプライチェーン全体にわたる「継続的かつ自動化されたトラストオペレーション」の確立を目指します。特に欧州および国際市場では、今回の統合により、アンケート回答の自動化や証跡の共有が SecurityScorecard の継続的なセキュリティレーティングに組み込まれ、GDPR、DORA、NIS2 といった厳格な規制に対する遵守やデータ主権の確保を支援し、国境を越えたベンダーオンボーディングを加速させます。

詳細は、SecurityScorecard 共同創業者兼 CEO アレクサンドル・ヤンポルスキー博士の[ブログ](#)（英文のみ）をご覧ください。

SecurityScorecard について

SecurityScorecard は、サプライチェーン攻撃という最も急成長している脅威に対抗するため、Supply Chain Detection and Response (SCDR) 領域を立ち上げました。業界をリードするセキュリティレーティングを基盤に、サードパーティリスクを継続的にモニタリングし、要因ベースのレーティング、自動アセスメント、独自の脅威インテリジェンスを用いて脅威を防御します。また、MAX を通じてサービスパートナーと連携し、サプライチェーン全体を保護し、運用におけるレジリエンス強化、第三者リスク管理の強化、単一の脆弱性からのエコシステム全体に及ぶリスクの低減を支援します。SecurityScorecard は、Fortune 100 の 3 分の 2 を含む 3,000 以上の組織に信頼され、米国サイバーセキュリティ・インフラセキュリティ庁 (CISA) から信頼できるリソースとして認められています。Evolution Equity Partners、Silver Lake Partners、Sequoia Capital、GV、NGP、Intel Capital、Riverwood Capitalなどを投資家に持ち、エンドツーエンドのサプライチェーンセキュリティを提供します。

日本法人社名： SecurityScorecard 株式会社(セキュリティスコアカード)

本社所在地： 東京都千代田区丸の内一丁目 1 番 3 号

代表取締役社長： 藤本 大

ウェブサイト： <https://jp.securityscorecard.com/>

HyperComply 社について

セキュリティアンケートの自動化やトラストページの公開を通じて、顧客との信頼構築とその拡大を支援するリーディングプラットフォームです。GRC（ガバナンス・リスク・コンプライアンス）チームやレベニューチームに活用されており、スタートアップから Fortune 500 企業まで、世界中の先進的な企業が HyperComply を導入しています。これにより、顧客のセキュリティおよびコンプライアンス要件に応えるための手作業を排除しています。

【本件に関する連絡先】

セキュリティスコアカード

広報代理店 株式会社プラップジャパン

担当 中田(070-7523-6980)、牟田(090-4845-9689)、富安(070-2161-6963)

E メール: securityscorecard@prap.co.jp